



寄仕しよう みんなの人生を豊かにするために

【第1526回例会次第(2021年11月第2回)】

日時:2021年11月15日(月)12:30～
会場:ANAクラウンプラザホテル米子
〈11月〉ロータリー財団月間

1. 開会点鐘
2. 「それこそロータリー」斉唱
3. 来賓及びビジター紹介
4. 会長挨拶
5. 幹事報告

- A. 例会変更のお知らせ ビジター受付
- | | |
|---------------------|----|
| 境港RC……………11/23(火)休会 | なし |
| 米子中央RC…11/25(木)休会 | なし |
| 米子RC……………11/26(金)休会 | なし |
| 境港RC……………11/30(火)休会 | なし |

- B. その他
6. 委員会報告

- A. 親睦・出席委員会
出席報告・スマイル発表・事業所創立記念日
- B. その他

7. 年次総会(次年度理事承認)

8. 【卓話】「ロータリー財団について」
地区R財団監査委員会委員長
(境港RC) 庄司尚史 氏

9. 閉会点鐘

お 知 ら せ

- ・11/20(土)18:30～ 5RC会長幹事懇談会
ANAクラウンプラザホテル米子
- ・11/22(月) 例会休会
- ・12/ 6(月)13:40～ 定例理事会
ANAクラウンプラザホテル米子
- ・12/12(日)14:00～ 次期R財団委員長研修会・
地区補助金セミナー
津山鶴山ホテル

今後の米子南RC例会

日 時	第 回例会	内 容	場 所
11月29日(月)18:30～20:30	第1527回 (11月第3例会)	チャリティー夜間例会	四川中華 GOCHI
12月 6日(月)12:30～13:30	第1528回 (12月第1例会)	卓話「米子中心市街地活性化事業～角盤町エリア にぎわい復活 次世代へつなげる街づくり～」 (株)ジョイアーバン 代表取締役社長 宇田川 正樹 氏	A N A C P ホテル

RI会長:シェカール・メータ(インド) 地区ガバナー: 岩崎陽一 (鳥取西RC)
会長: 坂口元昭 幹事: 中津尾直己 雑誌・会報: 廣谷栄一

【第1525回例会記録(2021年11月第1回)】

日時:2021年11月8日(月)12:30～
会場:ANAクラウンプラザホテル米子
出席率 64名[内免除11名] 中 43名(ZOOM2名) 84.91%
米山BOX 939円(累計 9,458円)

【卓話】「ICT時代の広告、SNS活用のススメ」
(株)満開 代表取締役 長谷川 満氏



長谷川満代表は、印刷会社、広告代理店を経て、2012年に独立し、広告代理店「株式会社 満開 (=満が開く)」を立ち上げ、鳥取県商工連合会のエキスパートバンク(専門家派遣)デザイン部門の登録をされました。自ら紙媒体からインターネットが主流となっていく時代の移りを経験し、インターネットやSNSが日常的に使われる現在の状況において、ぜひ苦手な方も活用していただきたいと、本日の卓話の講師として登壇されました。

「ILT」=Information and Communication Tecnology
インターネットなどを経由し人と人をつなぐ役割。

「SNS」=Social Networking Service スマホやパソコンを使って人間関係をつなぐことのできるオンラインでのコミュニティサービス。

これらの英語三文字の略語に怯えることなく、これは単に略語であり、ぜひ苦手と感じておられる方も、経験していただきたいと話されました。今はインターネット検索するとあらゆることを調べ、購入し、その評価を拡散、共有することが出来ます。

・消費者が商品を知ってから購入するまでの購買行動モデル

「AISASの法則」=Attention(注目)・Interest(関心)・Search(検索)・Action(行動)・Share(共有) ⇒ 電通が発表した用語

・ソーシャルメディアに特化した購買行動モデル

「SIPSの法則」=Sympathize(共感)・Identity(確認)・Participate(参加)・Share & Spread(共有&拡散)

・ソーシャルメディアの種類は、「LINE」・「フェイスブック」・「ツイッター」・「インスタグラム」などさまざまなものを使用されています。(裏面へ)

少し値段が高いが、激安店よりも顔なじみの店とコミュニケーションが取れる小さな店から購入したいと思うのは「共感マーケティング」が成功している例です。

最後は人と人の繋がることが大事、お客様のことを第一に考える広報の戦略がインターネットにシフトしても根本は変わらない。情報を発信することは、「継続すること、発信を辞めないこと」が一番重要なことです。と話をされました。（奥野博昭 記）